



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ジオホールディングス
 コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 遠藤 結蔵
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部GM (氏名) 梶田 義章 TEL 052-350-5711
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	279,696	14.2	11,357	100.6	12,247	84.3	7,232	67.9
2022年3月期第3四半期	244,991	0.7	5,661	27.0	6,643	39.2	4,308	322.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 7,258百万円 (76.5%) 2022年3月期第3四半期 4,112百万円 (276.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	170.53	169.87
2022年3月期第3四半期	101.60	101.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	203,162	83,521	40.9
2022年3月期	174,375	77,193	44.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 83,187百万円 2022年3月期 76,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2023年3月期	—	12.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	4.5	10,000	22.3	11,500	19.0	5,750	△3.9	137.58

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は2023年2月10日開催の取締役会において、自己株式の消却について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の消却の影響を考慮しております。なお、当該自己株式の消却については、本日（2023年2月10日）公表しました「自己株式の消却に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	42,473,952株	2022年3月期	42,405,952株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	一株	2022年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	42,413,577株	2022年3月期3Q	42,405,952株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

当第3四半期連結累計期間における事業環境は、新型コロナウイルス感染症の影響が収束に向かい、生活習慣の変化やワクチンの普及に伴い、経済活動正常化に向けた動きが進み個人消費においても回復の兆しがみられました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化による資源価格の上昇、急激な円安による為替相場の変動、全世界的なインフレ局面から景気後退局面への転換懸念により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、感染再拡大防止に向けて、引き続き従業員のマスク着用、アルコール消毒、こまめな換気を実施し、お客様・従業員の安全に十分に配慮しながら商品・サービスの提供を行い、「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」ことを目指し、様々な取り組みを続けております。

リユース系リユース商材の動向といたしましては、リユースラグジュアリー商材の売上が想定より下回りましたが、リユース衣料服飾雑貨は、物価高による生活防衛手段としてリユースへの需要が高まり、また、リユース購入に対する抵抗感が薄くなる意識変化もあり、想定以上に推移した結果、リユース系リユース商材全体の売上は増加いたしました。

メディア系リユース商材の動向といたしましては、旧作ゲームソフトの購入においてもダウンロード版の普及が浸透してきており、リユースゲームソフトの売上は減少しましたが、ゲームソフトのタイトルには恵まれリユースゲーム機器本体は売上が増加しました。また、スマートフォンやタブレット端末等のリユース通信機器につきましては、2021年10月1日以降発売の端末SIMロック販売の原則禁止により市場の活性化に加え、新品価格の高騰による節約志向が、リユース通信機器の販売に好影響としてあらわれ、メディア系リユース商材全体の売上は増加いたしました。

新品商材の動向といたしましては、家庭用ゲーム機「PlayStation 5」本体の供給改善が、クリスマス・年末商戦に間に合い売上は増加いたしました。

レンタル商材の動向といたしましては、配信サービスの普及とレンタル市場の縮小に伴い、想定範囲内で売上は減少いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高279,696百万円(前年同期比14.2%増)、営業利益11,357百万円(前年同期比100.6%増)、経常利益は12,247百万円(前年同期比84.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,232百万円(前年同期比67.9%増)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

()内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店		F C店・代理店			合計	
	出店数	退店数	出店数	退店数			
ゲオグループ店舗数	1,822	81	24	185	0	8	2,007 (+49)
GEO	967	5	10	131	0	8	1,098 (△13)
2nd STREET (国内)	733	33	10	54	0	0	787 (+23)
2nd STREET (米国)	19	9	0	0	0	0	19 (+9)
2nd STREET (マレーシア)	11	3	0	0	0	0	11 (+3)
2nd STREET (台湾)	15	7	0	0	0	0	15 (+7)
OKURA TOKYO (おお蔵)	21	2	0	0	0	0	21 (+2)
LuckRack	21	4	2	0	0	0	21 (+2)
その他	35	18	2	0	0	0	35 (+16)

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. GEOは家庭用ゲーム・携帯電話・スマートフォンの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗(屋号: GEO、GEO mobile)をカウントしています。

3. 2nd STREETは衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗(屋号: 2nd STREET、Super 2nd STREET、2nd OUTDOOR、JUMBLE STORE等)をカウントしています。

4. 前連結会計年度まで表示しておりました2nd STREET(海外)は国別表示に変更しています。

5. 前連結会計年度まで表示しておりましたウェアハウスはその他に含めることに変更しています。

6. 当連結会計年度より連結子会社となりました農機具・骨董品等の買取販売を行う株式会社rockの店舗をその他に含めてカウントしています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は145,769百万円となり、前連結会計年度末に比べ27,799百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が7,983百万円、売掛金が6,002百万円、商品が11,948百万円増加したことによるものであります。固定資産は57,392百万円となり、前連結会計年度末に比べ987百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産のその他が1,368百万円減少した一方、建物及び構築物(純額)が1,384百万円、無形固定資産が416百万円、敷金及び保証金が474百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、203,162百万円となり、前連結会計年度末に比べ28,787百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は54,375百万円となり、前連結会計年度末に比べ18,318百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が5,383百万円、短期借入金が8,000百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,537百万円、未払法人税等が1,136百万円増加したことによるものであります。固定負債は65,265百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,141百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が3,931百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、119,641百万円となり、前連結会計年度末に比べ22,459百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は83,521百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,327百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益7,232百万円及び剰余金の配当1,017百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は40.9%（前連結会計年度末は44.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年11月11日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,604	53,588
売掛金	9,962	15,964
商品	51,438	63,387
その他	11,014	13,037
貸倒引当金	△50	△207
流動資産合計	117,970	145,769
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,646	15,031
その他(純額)	13,475	13,387
有形固定資産合計	27,121	28,419
無形固定資産	2,821	3,238
投資その他の資産		
敷金及び保証金	17,366	17,841
その他	10,009	8,641
貸倒引当金	△914	△747
投資その他の資産合計	26,461	25,735
固定資産合計	56,405	57,392
資産合計	174,375	203,162
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,123	19,506
短期借入金	—	8,000
1年内返済予定の長期借入金	5,893	7,431
未払法人税等	1,559	2,696
賞与引当金	2,388	1,030
その他	12,092	15,711
流動負債合計	36,057	54,375
固定負債		
長期借入金	52,050	55,981
資産除去債務	6,871	7,007
その他	2,203	2,276
固定負債合計	61,124	65,265
負債合計	97,181	119,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,975	9,033
資本剰余金	3,388	3,445
利益剰余金	64,523	70,738
株主資本合計	76,887	83,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10	4
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△44	△34
その他の包括利益累計額合計	△55	△30
新株予約権	361	333
純資産合計	77,193	83,521
負債純資産合計	174,375	203,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	244,991	279,696
売上原価	147,838	171,721
売上総利益	97,152	107,975
販売費及び一般管理費	91,490	96,618
営業利益	5,661	11,357
営業外収益		
為替差益	104	349
不動産賃貸料	508	572
その他	997	626
営業外収益合計	1,610	1,549
営業外費用		
支払利息	157	177
不動産賃貸費用	258	317
その他	212	163
営業外費用合計	628	658
経常利益	6,643	12,247
特別利益		
投資有価証券売却益	250	—
特別利益合計	250	—
特別損失		
減損損失	120	79
特別損失合計	120	79
税金等調整前四半期純利益	6,774	12,168
法人税、住民税及び事業税	1,756	3,785
法人税等調整額	708	1,150
法人税等合計	2,465	4,935
四半期純利益	4,308	7,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,308	7,232

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	4,308	7,232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△210	14
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	13	10
その他の包括利益合計	△195	25
四半期包括利益	4,112	7,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,112	7,258

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得及び消却)

当社は、2022年11月18日、会社法(平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。)第370条及び当社定款の規定に基づく取締役会決議に替わる書面決議により、同法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議し、自己株式の取得を実施いたしました。

また、2023年2月10日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

1. 自己株式の取得及び消却を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するとともに、株主還元の拡充及び資本効率の向上を図るため。

2. 自己株式の取得に関する取締役会決議内容

- | | |
|---------------|---------------------------|
| (1) 取得する株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 3,300,100株(上限) |
| (3) 取得価額の総額 | 5,237百万円(上限) |
| (4) 取得する期間 | 2022年11月21日から2023年1月31日まで |

3. 自己株式の公開買付けの概要

- | | |
|----------------|-----------------------------------|
| (1) 買付予定数 | 3,300,000株 |
| (2) 買付け等の価格 | 普通株式1株につき、金1,587円 |
| (3) 買付け等の期間 | 2022年11月21日から2022年12月19日まで(20営業日) |
| (4) 公開買付け開始公告日 | 2022年11月21日 |
| (5) 決済の開始日 | 2023年1月13日 |

4. 自己株式の取得結果

- | | |
|---------------|------------|
| (1) 取得した株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得した株式の総数 | 3,024,800株 |
| (3) 取得価額の総額 | 4,800百万円 |
| (4) 取得日 | 2023年1月13日 |

5. 自己株式の消却の内容

- | | |
|---------------|------------|
| (1) 消却の方法 | 利益剰余金から減額 |
| (2) 消却する株式の種類 | 普通株式 |
| (3) 消却する株式の総数 | 3,024,800株 |
| (4) 消却予定日 | 2023年2月28日 |